

平成28年度九州大学大学院法学府  
修士課程入学試験問題（春季）

憲法

【注意】 問題ごとに答案用紙を分けること。それぞれの答案用紙の解答部分冒頭に、いずれの問題に対する解答であるかがわかるよう、適宜問題番号等を記載すること。

第1問 「公務員の政治的行為の自由」について、関連する主な判決を整理したうえで、論じなさい。

第2問 「参議院議員選挙については、衆議院議員選挙の場合とは異なり、投票価値の平等の要請は緩和される」という見解について、判例法理を踏まえた上で、論評しなさい。